

Google Earth をズームして表示に合わせる

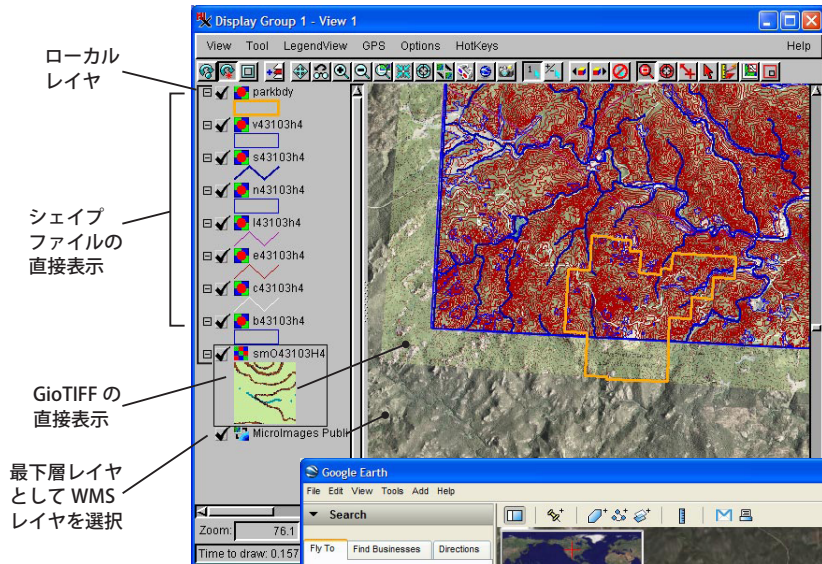


空間表示、エディタ、TNTAtlas や表示ウィンドウのある TNTmips のその他のプロセスにおいて、[Google Earth をズームして表示に合わせる (Zoom Google Earth to Match View)] アイコンをクリックすることにより、Google Earth が開き、表示ウィンドウの領域と同じ範囲をズームして表示できます。ある場所を表示して Google Earth を使ってその場所をもっとよく知りたい時があるでしょう。その時は [Google Earth をズームして表示に合わせる] アイコンをクリックします。このボタンをクリックすると、(インストールされていれば) Google Earth が開き、現在の表示領域を真下に見ながらほぼ同じ範囲まで自動的にズームします。

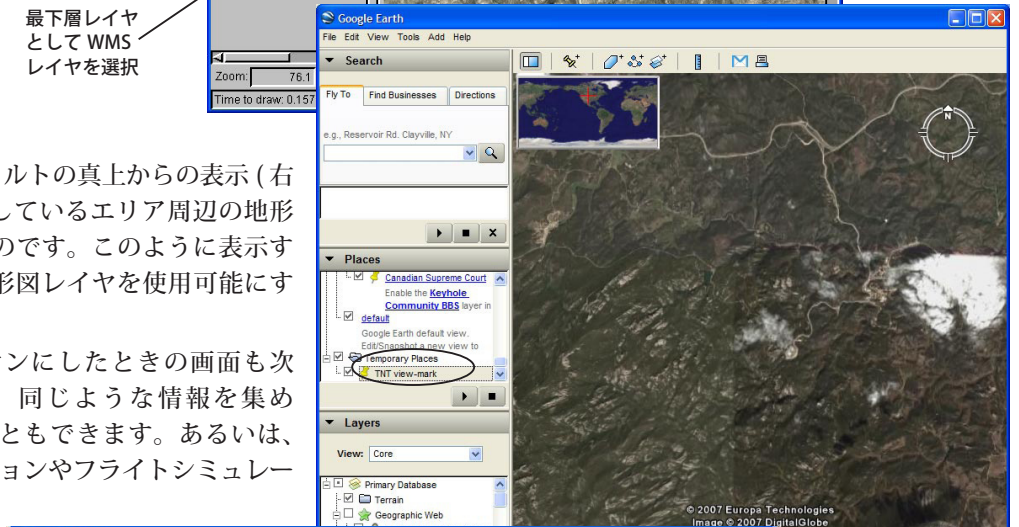
前回 Google Earth を使って表示したレイヤが他にもあって ([場所 (Places)] または [レイヤ (Layers)] の下に表示されます)、表示エリアの中に入っていれば、それらも一緒に表示されます。Google Earth がすでに開いていれば、表示が TNT で選択した範囲に自動的に移動し拡大表示されます。Google Earth の表示画面もデフォルトの真上から見た鳥瞰図の表示に戻されます。

表示を拡大し傾けるには Google Earth のグラフィックツールを使います。下の図は、Google Earth でデフォルトの真上からの表示 (右図) を傾けて、TNT で表示しているエリア周辺の地形がよく分かるようにしたものです。このように表示するには、Google Earth で地形図レイヤを使用可能にする必要があります。

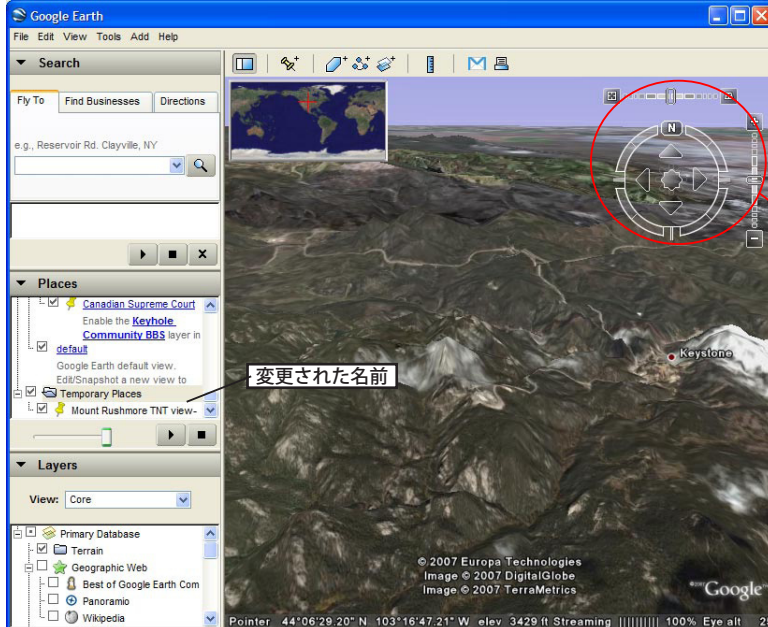
他の標準レイヤを表示オンにしたときの画面も次ページに掲載しています。同じような情報を集めて、TNTAtlas で利用することもできます。あるいは、TNTsim を使ったナビゲーションやフライトシミュレーションにそれらのリンクを加えたりすることもできます。しかし、Google Earth では、他の多くの人たちがあなたにとって興味のある情報をすでに集めていて、気軽に使うのであれば、それを利用した方が効率的でしょう。



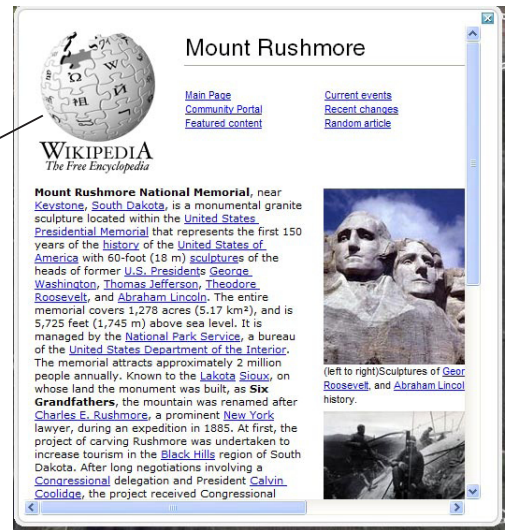
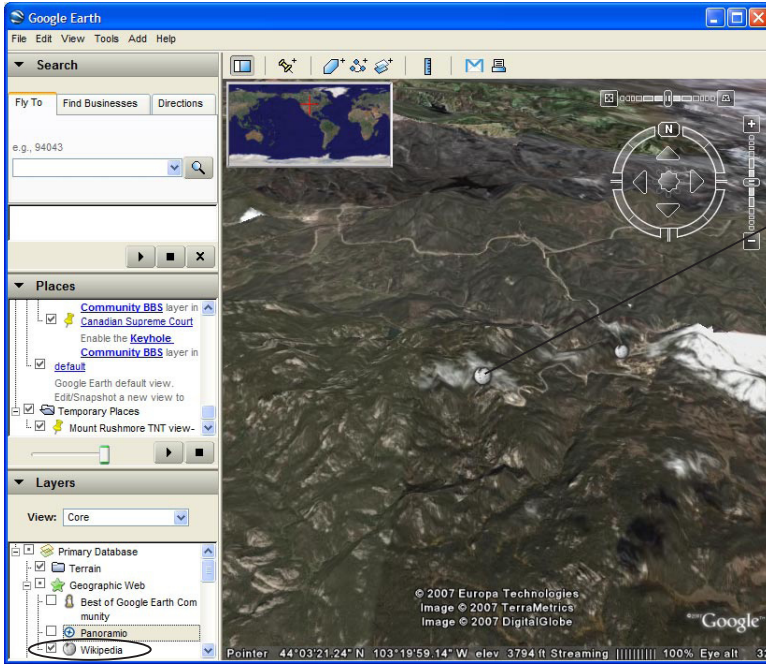
Google Earth が開き (下図)、表示ウィンドウ (左図) 内と同じ範囲が表示されています。パッドランズに囲まれたラッシュモア山国立公園の境界を表示。



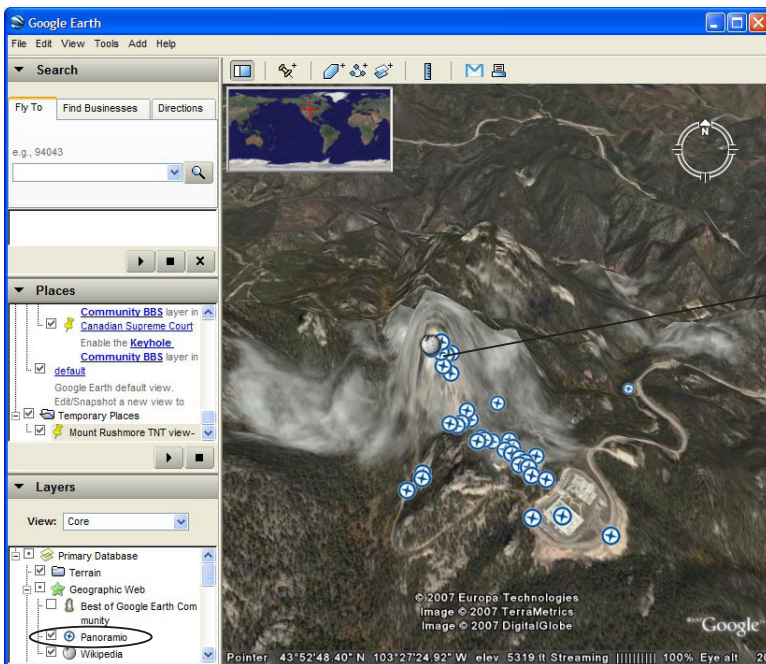
表示を拡大し傾けるには Google Earth のグラフィックツールを使います。左の図に示すように右クリックメニューから選択してデフォルトのビューマーク名を変更できます。



下の図では、TNT の表示範囲に合うまで拡大したエリアにウィキペディアリンクが見えます (Layers の Geographic Web の下にあります)。中央のリンクをクリックすると右側にラッシュモア山に関する情報が表示されます。



下の図では、TNT の画面まで拡大した場所にあるパノラマリンクを表示しています (Layers の Geographic Web の下にあります)。これらのリンクの1つが右側に表示されています。



Panorama



Mount Rushmore

2 Km from Keystone, South Dakota (United States)

[Upload your photos to Panoramio.com](#) [Comment it](#)

